

介護に関する両立支援制度の活用例

1 要介護者の状況に応じて利用する制度を変えていく例

	入院	退院 (自宅療養)	デイサービス利用
例 1	短期 介護休暇	勤務	介護時間
例 2	短期 介護休暇	フレックスタイム制	介護時間

2 家族間で分担して制度を活用する例

	入院	退院 (自宅療養)	デイサービス利用
職員	介護 休暇	勤務	介護時間 ※
		※ 3 回ま で分割可	
家族 (職員)	勤務	介護 休暇	勤務

3 在宅勤務を活用する例

9:30	勤務 (2 時間30分)	休憩	勤務 (3 時間)	休憩 (3 時間) (移動・介護) ※ 3	在宅勤務 (2 時間15分)	19:00	21:15
------	-----------------	----	--------------	--------------------------	-------------------	-------	-------

※ 3 休憩時間の延長が可能 (延長された
休憩時間の直前又は直後に在宅勤務を
行うことが必要)

4 フレックスタイム制を活用する場合の例

(各府省が内規において以下の設定をした場合)

◆コアタイム 10:00~12:00の2時間【月曜日は免除】

◆1日の最短勤務時間数 2時間

	6:00	10:00	12:00	13:00	19:30
月	遠隔地に居住する 親族の介護	コアタイム (週1日免除可)			
火~木	8:30	10:00	12:00	13:00	18:15
金	6:00	10:00	12:00		遠隔地に居住する親族の介護